

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	危機管理室	事業No.	38
事務事業名		交通安全事業	会計	一般会計	
			事業区分	政策	実施区分
			開始	終了	継続
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める	
	分野別計画				
	法令・例規等			安全都市宣言 飯田市交通安全条例	
事業目的		対象	歩行者、自動車運転者等すべての道路利用者、交通指導員及び各地区まちづくり委員会等の交通安全部門担当者		
		意図	交通安全講話、交通指導所等の交通安全啓発活動及び交通安全リーダーの活動により、市民の交通安全意識の高揚を図り、地域内交通事故数の低減を目的とします。		

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・各地区単位に交通指導員を任命委嘱し、街頭指導の実施、交通指導所の開設、保育園や小中学校での交通安全教室を行いました。 ・各地区まちづくり委員会等の生活安全活動に対する支援や助成を行ったほか街頭啓発活動を各団体と連携し実施しました。 ・コロナ禍で一部中止としたものがありましたが、次世代の交通安全リーダー及び啓発活動メンバーとしての飯田交通少年団の活動について年間計画に基づき事業を行いました。		交通指導員謝礼			2,448					
			信号機借地料			15					
			交通安全啓発品購入費			474					
			交通安全講習会補助金			30					
		その他の経費			434						
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	交通安全教室実施	回	110	90	110	110	60	60	60	45	
	高齢者家庭訪問	戸	100	30	100	70	30	30	30	20	
	交通安全パトロール・広報活動	回	80	80	80	80	60	60	60	60	
	人波作戦・指導所実施	回	75	70	75	75	60	60	60	60	
	交通少年団の活動	回	7	7	7	7	6	6	6	5	
	シートベルト着用の啓発活動	回	6	6	6	6	4	4	4	4	
2年度 決算 (千円)	予算額	3,859	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	3,401									
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	3,401										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	11	10	1	3,039	2,851	交通安全対策費
2	1	2	1	11	10	2	820	550	交通安全事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・交通指導員は児童の登下校時の安全指導をはじめ、地域の交通安全リーダーとして積極的に活動しており、地域の交通安全教育や啓発活動に尽力しています。 ・交通事故件数は減少傾向が続いていますが、交通事故の約半数が高齢者関連事故であるため高齢者交通事故抑止対策を進める必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・子供や高齢者を中心とした交通安全教育に関わっていくことにより、交通安全意識の高揚を図ります。 ・交通安全講習や高齢者家庭訪問等の機会をとらえ、夜光反射材の着用や身体能力の低下等につき広報啓発を行うとともに運転免許証自主返納の制度説明を行います。							
次年度に向けての取り組み		・地域で交通安全活動・防犯活動を推進するため、継続して活動への協力支援を行います。 ・高齢者の交通事故抑止のための研修会・講習会を開催します。							